

日本学会議の新しいビジョンと課題

**学アカデミア信頼の確立：
21世紀のパラダイム**

日本学会議
www.scj.go.jp

SCJを取り巻く環境と新ビジョンの必要性

科学に対する世界的要請の高まり

- グローバル課題に対する解決策の行き詰まり
- G8等世界的意思決定の場における各国科学アカデミーなどの貢献と日本への同様の期待

国内での科学への期待は不十分

- 科学・科学者に求めるべき事の認識不足
- 科学的思考力の不足

新しいビジョン、戦略、アクションを打ち出し、今期中に結果を出していくことが必要

SCJ存在意義の再評価

- 行政改革
- 科学者にとっての意味合いが不透明
- 他調査機関との違いが明白でない
- 総合科学技術会議との両輪論

SCJ会員の活動意欲促進の必要性

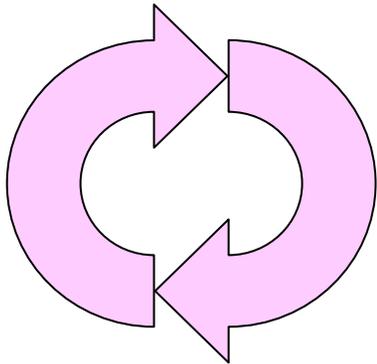
- 若手・女性会員が大きく増加
- 社会的活動で多忙な会員が増加
- 新生SCJへの期待と不安

SCJの新ビジョンと戦略

ビジョン

「期待される学の構築」

- 自律的かつ優れた科学者コミュニティを育成
- その活動・提言を国内外に発信することで、日本および日本の科学に対する世界の期待と信頼を高める



戦略

1. 日本の科学に対する社会的期待形成と期待への呼応

日本の科学者コミュニティの活動を国内外社会へアピールすることにより、日本の科学に対する認識を深め、より高い社会的期待を形成し、その期待に確実に応える

2. 科学者の動機付け

科学者の持つべきモラルを示唆し、社会的活躍の場を与えることにより、科学者の使命感、自律性、および研究意欲を高める

3. 横断的視点の基盤構築

透明かつ既存の枠組みにとらわれない課題選択、人材登用、議論方法を採用していくことで、視野と知識の幅を広げ、分野・国家・業界横断的視点からの最善の解を導く基盤を作る

4. 世界的最重要課題に対する自発的提言発信とその仕組の確立

諮問依頼への回答にとどまることなく、世界的最重要課題に対して自発的に提言を行う。そのための方法を構築し、強力に発信していくシステムをつくる

今期中のアクション予定

対応する戦略

アクション

日本の科学に対する社会的期待形成と呼応

1. 新生SCJのメディアアピール
2. SCJウェブサイトの再構築
3. サイエンス・カフェ開始
4. 小中学高校での科学普及活動(まずは活動を紹介)
5. Science in dialogue(進行中)
6. 会員によるアンバサダー活動
7. ビジネスと結びつけた科学の話をシリーズ化
8. 政策決定者との対話(シリーズ)

科学者の動機付け

1. 科学者の行動規範の作成
2. 科学者、会員の自覚と誇りを育てる
3. SCJ憲章をつくる
4. 社会的活動において、若手研究者、大学院生、大学生などを登用

横断的視点の基盤構築

1. 課題別委員会の充実と実行

世界的最重要課題に対する自発的提言発信とその仕組みの確立

1. G8など世界的に注目度が高い会議への対応
2. IAC, IAP, SCAなどインパクトが大きく内容の深い提言・報告書ができる会議体運営、活動等の貢献
3. 既存の充実した報告書の社会的浸透と広報